

ぐんま教師塾の1年を振り返って

小学校社会科 5年班	高崎市立鼻高小学校	第5学年	松井 勝	教諭
	甘楽町立福島小学校	第5学年	富加津 孝	教諭
	吉井町立岩平小学校	第5学年	高橋 茂樹	教諭

班別研修の所感

お互いの意見の交換ができた。子どもの社会的な思考や観察力、資質の向上がわかった。まずは、言葉やグラフをきちんと教えることが大切であると感した。

多彩な講師陣による講義や講話に対する所感

「塾から見た公立学校」や「親子関係の理解」「人の中で、人は育つ」「声の魅力とその力」など、日頃自分自身がなかなか触れることができない世界の人の話は非常に良かったと思う。特にその中でも、現役の先生である鹿嶋先生の「人の中で、人は育つ」という話はよい刺激になり、学級経営の中にかすことができた。



授業実践とその参観に対する所感

指導案を長時間かけて作り、指導案作りの大切さや難しさが再認識された。特に、児童の実態や指導方針、授業のねらいを一体化させるようにしていくことが大切であるということがわかった。他の先生の授業参観をじっくり見る機会はないので、非常に良かった。授業参観では、その先生によさを感じて、自分の授業に生かすことができた。話の聞かせ方、資料提示、課題の把握など、自分の欠けているところが分かった。

授業参観協力校等での授業参観に対する所感

専門的な知識を生かしたゲストティーチャーは説得力があるので、児童たちへの授業効果は高いと思った。特に今回はゲストティーチャーが補導員だったので、より真実味のある話を聞いた。家族・友達・お店の人というように周りの人の気持ちを考えさせたことは、より効果的であった。

担当指導主事

生徒指導相談

グループ

加藤 仁子指導主事